

読賣新聞

2015年(平成27年)

5月27日 水曜日

神戸米おにぎり 期間限定で販売

サークルK

神戸牛と神戸市内で栽培されたブランド米「神戸米」を使ったおにぎりとガーリ



ックライスⅡ写真Ⅱが26日、コンビニエンスストア「サークルKサンクス」で発売された。近畿2府4県(和歌山県の一部地域を除く)の805店で、各7万

食(約4週間)の販売を予定している。

同社と県内25農家でつくる「兵庫大地の会」、神戸牛専門店「吉祥吉」(神戸市中央区)が共同開発。「直巻おにぎり 神戸牛とわさびマヨ」(税込み180円)と「神戸牛ガーリックライス」(同450円)で、神

戸牛のひき肉約2・5ト、神戸米約15トを使用する。

おにぎりは葉ワサビの香りと食感を生かし、米と肉のうまみを引き立たせたもので、大人から子どもまで楽しめる。ガーリックライスは、生ニンニクをオリブオイルでいたため香ばしさを出し、ステーキ専門

店と同様の味わいに仕上げた。

神戸米を栽培する「小池農園こめハウス」の小池潤専務取締役(37)は「多くの人が県産食材を食べるきっかけになればうれしい」と話した。